



第46号

令和8年9月7日発行

7月のブルーメンの会は、暑さの中でも3名の方が集まりました。いつもどおり、自己紹介プラス今の気持ちを一言添えて会はスタート。前半はなんとなく雑談コーナー。後半は認知症と診断されたあとの気持ちの動きが話題になっていきました。

「認知症を認めたら、そこから楽になった。」「話を聴いてもらえると、自分も認められているという気がする。自分でも自分でいいと思える」「変わらざるを得ないというか・・・」きっとこれまでに、いろんな葛藤があったのだろうな、そんな言葉が飛び交っていました。

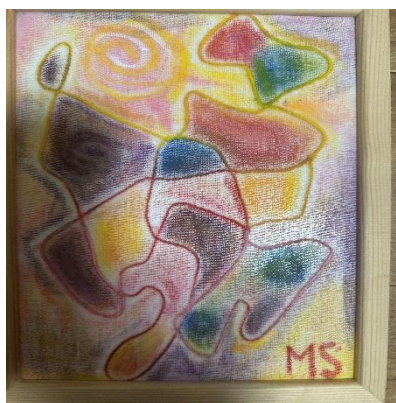
そしてAさんからは、「自分では認知症だと思ってないんだけど、朝起きると今日の日がちが何も出てこない。これが認知症なのかとがっかりする。でもスマホ見れば日付はわかるし、いろんなツールを使えば、なんとかなる。それでいいと思っている」、と。

ブルーメンの会は、「苦勞」も「工夫」も「希望」も語れる場です。9月にまた会いましょう。

次回の日程

市外の方でもご参加いただけます。
お気軽にご連絡下さい。

令和8年9月10日(木) 10:00～11:30



M・S氏作



【問い合わせ先】

鴻巣市認知症地域支援推進員 いしい ぼんない 石井・坂内
電話 048-596-2283

埼玉県若年性認知症サポートセンター
電話 048-814-1212

